

弊社ガラス製圧力容器の安全対策に対する設計ポリシー

ガラス製圧力容器は弊社の主力商品ですが、昨今の安全対策への要求から裸瓶形状での製品（ハイパーグスターTHG型）は、2003年に販売中止とさせていただいております。

弊社では常に、お客様の安全を第一とした製品の開発、改良を重ね、視覚性を確保しつつ安全性に配慮した設計を行っております。

ガラス瓶単体構成の「ハイパーグラスシリンダー（HPG型）」は、ポリカーボネート製外容器に収納して使用します。

装置システム構成の「ハイパーグスター（TEM-V,U型）」は、セイフティボックスに設置して使用します。

いずれも実際に破壊試験を実施して、ガラス材や試料の飛散からの防御性を確認したものです。

安全対策への弊社における各種取組をご確認ください。



HPG 型



TEM-V 型